



2007. 11 No.11 愛美会企画部



# 愛美会 ニュース

愛媛県四国中央市上分町乙8-2 TEL 0896-56-2333  
<http://www11.plala.or.jp/aibikai/>

介護老人福祉施設 樋谷荘  
介護老人保健施設 アイリス  
ケアハウス 虹の里  
グループホーム 虹の里

## 愛美会 秋のイベント特集!!

### 上分神社神輿来荘

快晴の秋空の下、今年も上分神社よりお神輿が3台やって来ました。担ぎ手には、何と石川理事長の姿も…。愛美会に熱気と興奮をのこし、町へと帰っていかれました。毎年ありがとうございます。



### 太鼓台見物

太鼓台の迫力を間近で感じてもらうと、市街まで見物に行きました。10台の太鼓台が集まり、目の前で勇壮な差し上げを披露して戴きました。



### 六地藏尊法要

六地藏尊の法要が執り行われました。皆様それぞれの願いを込め、お焼香を行い、手を合わせておられました。六地藏様、どうかこれからも愛美会を見守っていて下さいね。

# 樋谷荘 歳を重ねてもいつまでも輝いて

去る9月5日に、四国中央市市長井原巧様をお迎えし、樋谷荘の敬老会が催されました。

この日は、市内最高齢者のお祝いも同時に行なわれ、今年108歳を迎えられる藤田武野さんが4年連続で表彰を受けられ、石川理事長や石川市議会議長様もお祝いにかけつけました。

敬老会では今年満90歳を迎える方や白寿・米寿の方のほか、長寿(100歳以上)の方々も表彰され、最高齢の藤田さんに続く四国中央市の2位107歳、3位106歳の2名の方も表彰されました。

9月8日には毎年恒例の「川之江あじさいコース」と親子童謡教室の皆さんの慰問があり、感動と元気をいただき、21日には中庭での芋炊き会が催され楽しいひと時を過ごしました。



(石川理事長からも記念品が贈られ...)

歳を重ねても、その人らしくいつまでも輝いていられることは素晴らしいことです。樋谷荘では利用者の皆様を主役とし、その人らしい生活が実現できるようスタッフが支えて参ります。

現在、国内最高齢者は113歳の高知県の方ですが、その方に負けないよう樋谷荘の方々も健康で生き生きと輝いて生活していただきたいと思っています。

また10月には「四国中央市福祉フェスティバル」に樋谷荘職員有志で参加し、共同募金活動を盛り上げました。

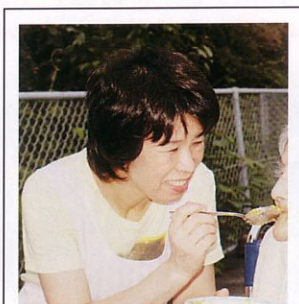


## 長期社会体験研修を終えて

不安一杯で臨んだ樋谷荘での研修でしたが、新規採用職員の中に偶然にも教え子がいきました。教え子と一緒に研修を受けるのは何か気恥ずかしいようであり心強くもありました。あの小さかった子がこんなに立派になって、てきぱきと仕事をしている。きっと他の同級生たちも今頃色々な場所で研修を受けたり活躍したりしているのだろうと思うと、私も頑張らなければと思いました。

この研修では、本当に沢山の方と出会い、色々なことを教えていただきました。入居者の方の色々な状態の中で一生懸命生きていく姿に触れ、命について考えたり、これからの人生に目を向けたりする機会ともなりました。少々くたびれかけている私の腕をなでながら、いつも「若いきんええなァ。」と言ってくれた100歳を超えているけどお元気なRさん。まだRさんの半分も生きていない私は、まだまだくたびれたなんて言うてはいけないと教えられた気がします。また、介護や援助を行う場合、学校現場と全く同じで、一人一人をよく理解し、個に応じた援助を行わなければなりません。沢山いる入居者や利用者の方に対して、本当にてきぱきと一人一人違う対応を行っている職員の方を見ていると介護のプロとしての自覚と自信が何えます。私も、プロとして自信を持って児童や保護者と接することができるように、これからも研修を積んで行きたいと思います。

この研修で得た沢山の宝物を持って学校現場に戻り、児童に返して行きたいと思います。最後に、お忙しい中、仲間として温かく迎えてくれ、色々教えて下さった樋谷荘の職員の皆様をはじめ、研修の機会を与えて下さった関係諸機関の方々に心からお礼申し上げます。ありがとうございました。



四国中央市立川之江小学校 教諭 井原とし子さん

研修期間 平成19年4月1日～平成19年9月30日

# 虹の里 ボランティアの皆さんの活動風景!

ケアハウス・グループホーム虹の里では、毎月ボランティアの方々に色々な文化活動への取り組みをサポートしていただいています。

皆さん初めは全然興味が無いようでしたが、ボランティアの方々が熱心に教えて下さり、最近では“次はいつですか?”と聞かれる位、楽しみにされているようです。

## 陶芸教室の風景



“う〜ん?! 難しいな〜!!”



“上手ですね〜! なかなかのものですよ!”

出来上がりの作品を見たとき、正直驚きました。これだけの物が作れるのだから、お年寄りの潜在能力もすごいものですね。

中には、個性的な作品もありましたが、「ユニークでおもしろいですね。」と評価していただきました。これからもよろしくお願いします。

今年度から始めた陶芸教室も、はじめは皆さん逃げ腰でしたが、ボランティアの方がやさしく指導して下さい、ご自分の作品が完成すると、とてもうれしそうに“できたよ〜!”と報告しに来てくれます。

陶芸の魅力は、やはり自分の作品が残ることだと思います。作品が残るから、皆さん集中して取り組まれるんですね。



“なかなかの出来映えですね”

## 茶道クラブの風景



毎月1回は茶道クラブを実施しています。普段は中々接することの無い抹茶ですので、こちらも毎回楽しみにされている方が多いようです。残念ながらボランティアの先生には写真から逃げられてしまいましたが、本当に感謝しております。これからも、お身体にお気をつけ、よろしくお願いいたします。

陶芸やお抹茶に限らず、入居者の皆さんが楽しんで取り組めるものがあれば、毎日の生活にも刺激や張り合いが出来、ひいては生きがいにつながります。これからも入居者の皆さんに興味を持っていただけるような企画を考えていきたいと思ひます。また、**新しいボランティアのみなさん、いつでも大歓迎ですので、お年寄りの方と一緒に楽しみませんか?お待ちしております。**

## アイリス 清掃ボランティア 金生川ラバーズに参加しました



小雨がパラパラ降る9月16日、市内の小山公園西端より下流約400m間で、河川美化清掃作業「金生川ラバーズ」が開催されました。

参加者は総勢約120名。アイリスからも職員6名が参加しました。

清掃作業中は、地域のボランティアの方々と力を合わせ、無我夢中で草刈りに没頭…………。

あっという間に2時間が経過。見晴らしの良い景色が目の前に広がり、身も心もすっきり。

何ともいえない爽快感を得ることが出来ました。

地域の方と共に汗を流し、自らボランティア活動にも参加することで、意義ややりがいを改めて感じる事が出来、貴重な体験をさせていただきました。

今後も地域へ出向き、ボランティア活動のみならず、愛美会の取り組みを地域の方々に発信できるように、働きかけていきたいと思えます。

## デイサービス「むらまつ」「城下」交流食事会開催!!

去る10月26日、デイ・サービスセンター「むらまつ」で、デイサービス城下の皆さんを招待しての、交流食事会を行いました。

本場の讃岐うどん七宝亭のうどん玉を使った自家製うどん、おにぎりやいなり寿司、むらまつ畑で作った芋の天ぷらがテーブルを囲み、皆さんのおなかの音まで聞こえてきそう…………。

参加者からは口々に、「とってもおいしかったよ。」「アツアツでいいダシがでていたねえ。」との声のとびかい、大好評でした。



食事後は、むらまつVS城下で、じゃんけん賞品ゲーム・いすとりゲームを行い、腹の底から笑い声が絶えないひとときとなりました。

今後も新しい企画を立案し、地域に根ざした事業所として活動出来る様、取り組んでいきます。

